



とちの木

No. 7

男鹿市立
弘戸小学校
令和5年10月1日
文責：小玉 和彦

【学校教育目標】 心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしこく たくましく ～

6年生 テレビ取材を受けながら風力発電を学ぶ

「百聞は一見に如かず」といいます。教室で風車の写真を見て学ぶこともできますが、実際に本物の風車を見て学んだ方が強く心に残ると考え、市の「海事・エネルギー関連学習プログラム」に申し込み、9月12日に加藤建設と男鹿風力発電所を訪問しました。学んだことは総合的な学習の時間に渡部斧松と関連させて深めていく予定です。また、この日は秋田テレビが取材に来てくれました。



取材に緊張しながらも、加藤建設で説明を聞いている様子。



風車を見上げながら説明を聞いたあと、ヘルメットをしていよいよ内部へ。



学校へ戻ってきてからは、手回し発電やうちわの風による発電などに挑戦。

夕方の県内ニュースでは、加藤建設で説明を聞いている様子、風力発電所で風車を見学している様子が放映されました。インタビューが放映された児童は、次のように答えていました。

知らない機械がたくさんあってびっくりしました。男鹿市がこの機械に携わっていることが、すごくびっくりしました。



電気を風で作るといのがすごいと思いました。それで環境をよくしていったり、電気をたくさん作って電気代の値段が下がっていったらいいなと思います。

3・4年生 「いとく」と「男鹿消防署」で学ぶ

8月25日に、3・4年生が「いとく男鹿ショッピングセンター」と「男鹿消防署」で校外学習を行いました。校外学習を教科等の学習と関連させていたので紹介します。



国語の学びを校外学習で生かす

5/17 4年国語 メモの取り方

校長から学校の歴史を聞いて工夫してメモを取る練習をする。



校外学習の学びを社会で生かす

8/25 3・4年いとく訪問

実際に質問して情報を補い、工夫してメモを取る。



8/28 3年社会 店ではたらく人

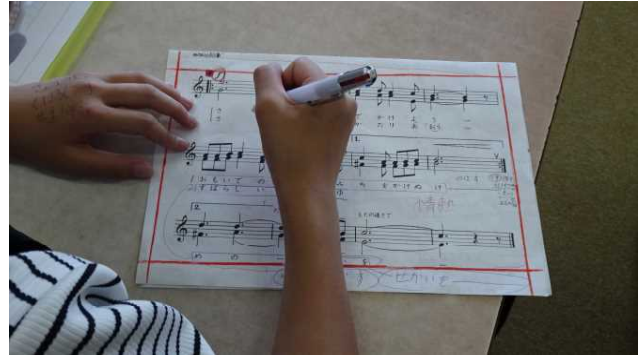
メモを基に、いとくの工夫と教科書の内容を比較。

5年生 教科等訪問で音楽の授業を提示

9月15日に中央教育事務所の指導主事が来校し、2校時に1、2、3、4、6年生の授業を一巡したあと、3校時に5年生の音楽の授業を参観しました。本校の研究主題は「自分の考えをもち、共に学び合う子どもの育成～「わかる」「できる」と実感できる算数科の指導を通して～」です。提示された音楽の授業は、めあてを、「わたしたちの『夢の世界を』にふさわしい歌い方で歌おう」とし、歌い方について自分の思いや意図をもって話し合うなど、研究主題の具現化を目指したものでした。



授業前に、前時まで取り組んだ「キリマンジャロ」の合奏を披露。合奏で「できる」と実感できた児童は、自信をもって合唱へ向かっていった。



自分たち5年生にふさわしい表現を、自分なりに考え楽譜に記入している。どの児童も「夢の世界を」に対する思いや意図をもった。



各自の考えを出し合い、どのように表現するのか話し合っている。それぞれの考えに根拠があるので、納得した上で合意形成ができていた。



話し合いの結果、二部合唱で表現することに決定。低音パートはピアノに集まり、高音パートは個人用端末を使ってそれぞれ練習した。



10月の主な予定

※諸事情により変更もあり得ることをご承知おきください。

日	曜	予 定
2	月	第3回学校運営協議会
3	火	2年校外学習（市立図書館）※船越小と合同
4	水	3年クラブ見学（6校時）
6	金	前期終業式 10日まで秋季休業
11	水	後期始業式 児童委員会
17	火	児童集会（ブックスふっと）

日	曜	予 定
18	水	職員会議 全校5校時限 放課後子ども教室（空手）
23	月	就学児健診 4校時限 12:30下校
25	水	学習発表会予行
27	金	学習発表会準備
28	土	学習発表会
30	月	振替休業日